

積算マニュアルⅦ -2023-正誤表(2023年8月発行初版)

	頁	タイトル・場所など	誤	正
共通編	54	(4)表面処理の遷移 下から1・2・3行目	表面処理仕様がでがでできたこと、	表面処理仕様がでがでできたこと、
	56	塗装	(2)塗装方法	(3)塗装方法
	57	塗装	(3)＜参考＞アルミニウム製品焼付け塗装の仕様	(4)＜参考＞アルミニウム製品焼付け塗装の仕様
	58	塗装	(4)塗装工程	(5)塗装工程
	58	塗装	(5)焼付け温度	(6)焼付け温度
	59	塗装	(6)＜参考＞メタリック色について	(7)＜参考＞メタリック色について
	59	塗装	(7)粉体塗装	(8)粉体塗装
	55	塗装 ⑤粉体塗装 (4行目)	粉体塗装は160～200℃	粉体塗装は150～200℃
	120	3.結露が発生する温度と湿度の関係 * 3行目	空気を冷却すると飽和状態(相対温度100%)	空気を冷却すると飽和状態(相対湿度100%)
	176	カーテンウォール	7.カーテンウォールの耐火性について	2.カーテンウォールの耐火性について
	174	水密性能	性能グレード 5 P×0.5	性能グレード 5 P×0.75
	215	契約適正化 建設業法では	(1)⑮紛争の解決方法	(1)⑩紛争の解決方法